



平成19年3月期 第1四半期 財務・業績の概況（連結）

平成18年8月3日

上場会社名 川崎近海汽船株式会社 (コード番号：9179 東証第二部)  
 (URL <http://www.kawakin.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 荒木 武文  
 責任者役職・氏名 経理部長 高田 雅彦 TEL：(03) 3592-5829

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有  
 (内容) 減価償却の方法として定額法を採用しておりました一部の船舶について、  
 代替時より定率法を採用しております。なお、この変更による損益に与  
 える影響は軽微であります。  
 ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期） 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	8,728	7.3	682 △ 37.6		633 △ 39.6		378 △ 38.2	
18年3月期第1四半期	8,133	9.2	1,093 18.7		1,048 20.0		611 24.9	
(参考) 18年3月期	34,091		3,978		3,849		1,975	

	1株当たり四半期 (当期) 純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期) 純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	12.89	12.88
18年3月期第1四半期	20.90	20.86
(参考) 18年3月期	65.88	65.81

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	34,650	13,761	39.7	468.86
18年3月期第1四半期	30,585	12,448	40.7	425.40
(参考) 18年3月期	32,854	13,614	41.4	462.33

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、景気の継続的回復基調に伴い、個人消費、民間設備投資は堅調に推移しました。

海運業界においても国内外における海上輸送量は底堅く推移しておりますが、燃料油価格の高騰は止まらず大幅な運航コストの増加を余儀なくされました。

このような状況下、当社においては各部門とも燃料油価格高騰に対する補填もあり、当第1四半期の連結売上高は87億28百万円となり前年同期比では7.3%の増収となりましたが、連結営業利益は6億82百万円となり37.6%の減益、連結経常利益は6億33百万円となり39.6%の減益、連結当期純利益は3億78百万円となり38.2%の減益となりました。

事業の部門別業績概況は次の通りです。

「近海部門」

石炭等バラ積貨物の輸送量は堅調に推移したものの運賃水準は昨年度に比し低下しました。また鋼材、雑貨、木材製品等の定期船貨物でも比較的安定した輸送量を確保しましたが、燃料油価格の高騰、用船料水準の上昇等の運航コスト増加により業績は悪化しました。

同部門の連結売上高は38億72百万円となり前年同期に比べて0.2%の減収となりました。

「内航部門」

国内経済の回復とともに鉄鋼、セメント生産量も増加し石灰石専用船は安定した輸送量を確保しました。一方RORO船による定期航路では紙輸送専用船は安定輸送量を確保し、一般雑貨輸送量も概ね堅調に推移しました。

同部門の連結売上高は32億69百万円となり前年同期に比べて13.3%の増収となりました。

「フェリー部門」

八戸/苫小牧航路では、旅客数、有人トラック輸送量ともに前年同期を上回りました。また東京/苫小牧航路では、高速利便性を活かして冷蔵輸送等の集荷に積極的に取り組む一方で、顧客には燃料油価格変動調整金を負担頂きましたが、コスト増加分を吸収するには至らず厳しい業績となりました。

同部門の連結売上高は15億62百万円となり前年同期に比べて16.4%の増収となりました。

【参考1】第1四半期財務・業績の概況（個別）

(1) 経営成績（個別）の進捗状況

（百万円未満切捨て）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	8,712	6.1	671	△ 37.5	643	△ 38.8	379	△ 38.4
18年3月期第1四半期	8,207	9.1	1,074	18.1	1,051	19.5	616	23.2
（参考）18年3月期	34,355		3,861		3,831		1,956	

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	12.94	12.94
18年3月期第1四半期	21.08	21.03
（参考）18年3月期	65.22	65.15

（注） 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

(2) 財政状態（個別）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	28,621	13,803	48.2	470.29
18年3月期第1四半期	25,431	12,518	49.2	427.79
（参考）18年3月期	26,699	13,655	51.1	463.75

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

（百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期（中間）純利益
中間期	17,500	1,450	1,400	750
通期	35,000	2,900	2,800	1,500

1株当たり予想当期純利益（通期） 51円10銭

【参考2】平成19年3月期の個別業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

（百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期（中間）純利益
中間期	17,500	1,450	1,400	750
通期	35,000	2,900	2,800	1,500

1株当たり予想当期純利益（通期） 51円10銭

1株当たり年間配当金は前回発表通り10円（中間期5円、期末5円）を予定しております。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

業績は概ね予想通り推移しておりますので、連結・個別とも現時点において平成18年5月10日発表の中間期および通期の業績予想に変更はありません。

- 添付資料
  - (要約) 四半期連結貸借対照表
  - (要約) 四半期連結損益計算書
  - (要約) 四半期個別貸借対照表
  - (要約) 四半期個別損益計算書

以 上

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第1四半期末(a) (18年6月)	前期末(b) (18年3月)	比較増減(△) (a-b)
(資産の部)			
I 流動資産			
現金及び預金	1,025,646	1,331,161	△ 305,515
受取手形及び営業未収金	4,439,672	4,581,277	△ 141,604
たな卸資産	728,043	563,422	164,620
短期貸付金	281,000	973,000	△ 692,000
その他	1,039,227	962,409	76,818
流動資産合計	7,513,589	8,411,270	△ 897,680
II 固定資産			
船舶	19,615,469	16,588,989	3,026,480
土地	1,213,230	1,213,230	—
建設仮勘定	3,430,735	3,717,166	△ 286,431
その他有形固定資産	748,932	754,303	△ 5,371
無形固定資産	87,369	85,589	1,780
投資その他の資産	2,040,888	2,084,421	△ 43,532
固定資産合計	27,136,626	24,443,701	2,692,925
資産合計	34,650,215	32,854,971	1,795,244

(単位：千円)

科 目	当第1四半期末(a) (18年6月)	前期末(b) (18年3月)	比較増減(△) (a-b)
(負債の部)			
I 流動負債			
支払手形及び営業未払金	3,235,197	3,119,247	115,949
短期借入金	1,999,729	1,725,747	273,981
未払法人税等	363,119	824,024	△ 460,904
賞与引当金	356,820	187,349	169,470
その他	895,386	925,920	△ 30,533
流動負債合計	6,850,253	6,782,289	67,963
II 固定負債			
長期借入金	12,758,239	11,218,346	1,539,892
退職給付引当金	422,959	439,437	△ 16,478
役員退職慰労引当金	482,295	450,586	31,708
特別修繕引当金	242,855	218,371	24,484
その他	131,632	131,632	—
固定負債合計	14,037,981	12,458,374	1,579,607
負債合計	20,888,234	19,240,663	1,647,571
少数株主持分	—	—	—
(資本の部)			
I 資本金	—	2,368,650	—
II 資本剰余金	—	1,248,519	—
III 利益剰余金	—	10,246,282	—
IV 土地再評価差額金	—	△ 651,078	—
V その他有価証券評価差額金	—	430,084	—
VI 為替換算調整勘定	—	150	—
VII 自己株式	—	△ 28,299	—
資本合計	—	13,614,307	—
負債、少数株主持分及び資本合計	—	32,854,971	—
(純資産の部)			
I 株主資本			
資本金	2,368,650	—	—
資本剰余金	1,248,519	—	—
利益剰余金	10,433,786	—	—
自己株式	△ 28,299	—	—
株主資本合計	14,022,656	—	—
II 評価・換算差額等			
土地再評価差額金	△ 651,078	—	—
その他有価証券評価差額金	389,012	—	—
為替換算調整勘定	1,390	—	—
評価・換算差額等合計	△ 260,675	—	—
III 少数株主持分	—	—	—
純資産合計	13,761,981	—	—
負債、純資産合計	34,650,215	—	—

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第1四半期(a) (18年4月～18年6月)	前第1四半期(b) (17年4月～17年6月)	比較増減(△) (a-b)	前期 (17年4月～18年3月)
I 売上高	8,728,401	8,133,495	594,906	34,091,430
II 売上原価	7,247,535	6,245,070	1,002,465	26,906,473
売上総利益	1,480,865	1,888,424	△ 407,559	7,184,956
III 一般管理費	798,448	794,992	3,456	3,206,838
営業利益	682,417	1,093,432	△ 411,015	3,978,118
IV 営業外収益	15,546	20,447	△ 4,901	125,178
V 営業外費用	64,102	65,156	△ 1,053	254,056
経常利益	633,861	1,048,723	△ 414,862	3,849,240
VI 特別損失	—	—	—	458,171
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	633,861	1,048,723	△ 414,862	3,391,068
法人税、住民税及び事業税	255,597	436,958	△ 181,361	1,507,415
法人税等調整額	—	—	—	△ 91,805
四半期(当期) 純利益	378,264	611,765	△ 233,500	1,975,459

3. (要約) 四半期個別貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第1四半期末(a) (18年6月)	前期末(b) (18年3月)	比較増減(△) (a-b)
(資産の部)			
I 流動資産			
現金・預金	312,409	414,376	△ 101,966
受取手形	202,138	172,735	29,403
海運業未収金	4,223,352	4,401,071	△ 177,718
貯蔵品	717,247	554,791	162,455
短期貸付金	182,816	852,816	△ 670,000
その他	1,051,483	967,371	84,112
流動資産合計	6,689,448	7,363,163	△ 673,714
II 固定資産			
船舶	12,138,031	8,887,405	3,250,625
建物	623,591	632,714	△ 9,123
土地	1,213,230	1,213,230	—
建設仮勘定	2,120,402	2,974,720	△ 854,318
その他有形固定資産	94,035	88,340	5,695
無形固定資産	86,772	84,992	1,780
投資その他の資産	5,656,342	5,454,624	201,718
固定資産合計	21,932,406	19,336,028	2,596,378
資産合計	28,621,855	26,699,191	1,922,663



(単位：千円)

科 目	当第1四半期末(a) (18年6月)	前期末(b) (18年3月)	比較増減(△) (a-b)
(負債の部)			
I 流動負債			
海運業未払金	2,977,782	2,969,528	8,253
短期借入金	1,343,718	1,061,218	282,500
未払法人税等	357,217	817,268	△ 460,051
賞与引当金	319,904	179,835	140,069
その他	846,777	778,363	68,414
流動負債合計	5,845,399	5,806,212	39,186
II 固定負債			
長期借入金	7,863,447	6,158,996	1,704,451
退職給付引当金	373,608	388,904	△ 15,296
役員退職慰労引当金	476,895	445,786	31,108
特別修繕引当金	159,415	144,304	15,111
その他	99,103	99,103	—
固定負債合計	8,972,469	7,237,095	1,735,374
負債合計	14,817,868	13,043,307	1,774,560
(資本の部)			
I 資本金	—	2,368,650	—
II 資本剰余金	—	1,248,519	—
III 利益剰余金	—	10,288,008	—
IV 土地再評価差額金	—	△ 651,078	—
V その他有価証券評価差額金	—	430,084	—
VI 自己株式	—	△ 28,299	—
資本合計	—	13,655,883	—
負債及び資本合計	—	26,699,191	—
(純資産の部)			
I 株主資本			
資本金	2,368,650	—	—
資本剰余金	1,248,519	—	—
利益剰余金	10,477,183	—	—
自己株式	△ 28,299	—	—
株主資本合計	14,066,052	—	—
II 評価・換算差額等			
土地再評価差額金	△ 651,078	—	—
その他有価証券評価差額金	389,012	—	—
評価・換算差額等合計	△ 262,065	—	—
純資産合計	13,803,986	—	—
負債及び純資産合計	28,621,855	—	—

4. (要約) 四半期個別損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第1四半期(a) (18年4月～18年6月)	前第1四半期(b) (17年4月～17年6月)	比較増減(△) (a-b)	前期 (17年4月～18年3月)
I 海運業収益	8,688,922	8,183,566	505,355	34,260,078
II その他事業収益	23,439	24,056	△ 616	95,568
営業収益計	8,712,361	8,207,622	504,739	34,355,647
III 海運業費用	7,280,695	6,371,886	908,808	27,410,796
IV その他事業費用	10,697	10,701	△ 4	64,421
V 一般管理費	749,609	750,580	△ 970	3,019,163
営業費用計	8,041,002	7,133,168	907,833	30,494,381
営業利益	671,359	1,074,454	△ 403,094	3,861,265
VI 営業外収益	16,136	20,163	△ 4,027	134,034
VII 営業外費用	43,561	42,810	750	164,179
経常利益	643,934	1,051,806	△ 407,872	3,831,121
VIII 特別損失	—	—	—	458,171
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	643,934	1,051,806	△ 407,872	3,372,949
法人税、住民税及び事業税	264,000	435,000	△ 171,000	1,501,000
法人税等調整額	—	—	—	△ 84,231
四半期(当期) 純利益	379,934	616,806	△ 236,872	1,956,181